

小信中島連区

地域づくり協議会だより

*発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

新年の「あいせつ」

小信中島連区地域づくり協議会



会長 佐々木 幸夫

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。日ごろは小信中島連区の諸事業にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて、昨年の十二月十五日に「小信中島連区地域づくり協議会」が正式に発足し、早一年が経過いたしました。各団体の事業を調整

していくために、役員と代表者のかたがたと協議を重ねながら進めてまいりました。今後も地域の活性化を図るために、地域の特性を生かした事業にも取り組んでいければと考えております。

地域で活動する各種団体が、連携を取り合うことによりコミュニケーションが活発になり、安全で安心して暮らせる元気な小信中島連区になることを目指して活動していく所存でありますので、本年も昨年同様ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

笑いの渦に包まれました

大須演芸場

小信中島公民館寄席



いに笑いました」と、ユーモアたっぷりの講演から始まりました。

続いて現在も歌謡活動も続けているという女性と男性による「歌謡コント」、刀の刃先

さる12月4日(日)午後2時から小信中島公民館4周年事業として開演された「小信中島公民館寄席」には、小信中島小学校に約200人の来場がありました。大須演芸場席亭の足立秀夫氏による「笑って120年」では大須演芸場の現状などをまじえ、「心から笑えば健康で長生きできるので、大



に回る独楽を乗せたりする「江戸曲独楽」に引き続き、桂文珍の入門の桂珍年による「東京落語」と出し物が続き、会場は笑いの渦に包まれていました。



年の瀬ウォーキング

& 餅つき大会

小信中島公民館魅力ある地域づくり部主催、小信中島連区学校外活動推進委員会、小信中島連区老人クラブ連合会、一宮市健康づくりサポーター協議会の協賛に

よる「年の瀬ウォーキング&餅つき大会」が12月17日(土)約600人の参加者を迎え開催されました。

開会式に引き続き、約7kmのAコースと、約4kmのBコースにより、堤治神社をスタートしました。当日は、晴天ではありませんでしたが寒空の中、元気にウォーキングが開始されました。



A・Bコースとも、予定通り堤治神社へ到着。堤治神社では温かな豚汁と、大根おろしとき

な粉をつけたつきたての餅が振舞われ、子どもたちもおいしそうに食べていました。当日は尾西第三中学校の生徒41人がボランティアとしてお手伝いをしていました。主催者は「若い人達の参加を願い、小学校や保育園にも働きかけた結果、参加者の約半分が若い世代の人達で大変良かったと思っています。」とのことでした。



1月 連区の行事案内

学校外活動推進委員会・女性の会 共催

〈抹茶の頂き方〉

とき・21日(土) 午前10時

午後2時30分

ところ・つどいの里

※どなたでも、当日参加でき、100円で抹茶がいただけます。

